



自分のいのちを守る訓練



「様々な自然災害に合わせて、適切に身を守る行動ができる」のねらいの下、4月下旬から防災学習を行っています。1回目の4月28日には地震が起こった時にどう行動するかを学習しました。学校にいる時だけではなく、登下校中の場面でも自分の身を守り、近くの大人の人に助けを求めたり、家族に電話をかけたりするなど、自分で行動できるように学習しました。2回目の5月9日には火災の時の避難の仕方を勉強しました。姿勢を低くすること、ハンカチで口を覆うことの意味について考え、実践してみました。3回目の5月24日には地震を想定した全校避難訓練をし、学習したことをしっかりと身に付け、全員が真剣に訓練に取り組み、自分の命を守る練習をすることができました。



ダンゴムシのポーズ



ヘルメットよしっ！



非常食よしっ！



火災の時は、低い姿勢で素早く！



【お知らせ】

○宿泊学習について

宿泊学習の準備物について、5月12日（金）のお便りでお知らせしておりましたが宿泊先との打ち合わせの際、下記の物品につきまして準備するように指示がありました。お手順をお掛け致しますが、ご準備の程、宜しくお願いいたします。

追加する準備物 → ① 水にぬれてもよい運動靴1足（長靴、サンダルは不可です。）

※下駄箱に置いてある体育用の外靴を使用する方は、連絡帳で担任までお知らせください。

② 学校で使用している体操着

（長袖、長ズボン、半袖Tシャツ一式を、ビニール製の袋に入れてください。）

③ 靴下1足、予備の下着を1セット（水で濡れた場合のみ使用します）



「水生生物探し」の活動で、入水します。

（文責：高橋美樹、鎌田かおり）